

# エグゼクティブサマリー



## EBITDA上振れ

売上高 : 16,349 **百万円** 

(通期計画 21,000 百万円 進捗率 78%)

EBITDA: 655 百万円

(通期計画 500 百万円 進捗率 131%)

- 主にメディカルケアセールスでROIを重視した広告投資を行ったことで売上を維持しつつEBITDA上振れ
- ▶ ヘルスケアマーケティングにおいて予定していた高収益 案件が確定・完了したことによりEBITDAに大きく寄与

# PPA確定

- ▶ 2024年3月に株式取得し子会社化したウェルヴィーナス 社のPPAが完了
- ▶ 子会社化時点における定期顧客の価値として、のれん計 上額の一部を顧客関連資産として計上し直したことにより、のれん及び無形資産の償却費が確定

# 年間利益予想の上方修正

> EBITDA以下の年間利益予想を上方修正

当初計画比

**EBITDA** 

500百万円 → **780百万円(156%)** 

営業利益

▲200~0百万円

→ 210百万円

経常利益

▲260~▲60百万円 → **140百万円** 

親会社株主に 帰属する 当期純利益

▲490~▲290百万円 → **40百万円** 

- ▶ 売上については現状の予想21,000百万円から変更なし
- ▶ 第4四半期も引き続きROIを重視した広告実施を中心に利益を積み上げていく





■ 01 2025年5月期 第3四半期 連結決算

□ 02 会社概要・事業概要

**O3** Appendix



■ 01 2025年5月期 第3四半期 連結決算

# 2025年5月期 第3四半期 連結業績\_各事業詳細



グループ連結業績

**売上高** : 16,349 百万円

(当初計画 21,000 百万円

進捗率 78%)

EBITDA:

655 百万円

(当初計画

500 百万円

進捗率 131%)

セグメント別

メディカルケア セールス事業 売上高 : 4,463 百万円 (当初計画 5,600 百万円 進捗率 80%) EBITDA: 393 百万円 (当初計画 360 百万円 進捗率 109%)

SOKUYAKU· 医薬品 D2C ➤ SOKUYAKUはユーザー(患者)のシステム利用料等の価格改定に加え、第3四半期において利用者が過去最高を記録。SOKUYAKUベネフィット導入企業も順調に増加

➤ 医薬品D2Cも引き続き効率的な広告投資を行い、防風通聖散・防已黄耆湯錠SX等の生 漢煎®シリーズの漢方の売上が好調に推移しつつ利益を大幅確保

ヘルスケア セールス事業

健康食品・化粧品等 D2C 売上高4,650 百万円(当初計画6,400 百万円進捗率73%)EBITDA:365 百万円(当初計画473 百万円進捗率77%)

▶ ウェルヴィーナス社の主力製品「北国の恵み」が累計販売数400万袋を突破。今期から新たに発売した機能性表示食品の販売も好調。グループ全体での健康食品・化粧品分野の商品ラインナップ拡充・販売が順調に進捗

ヘルスケア マーケティング事業

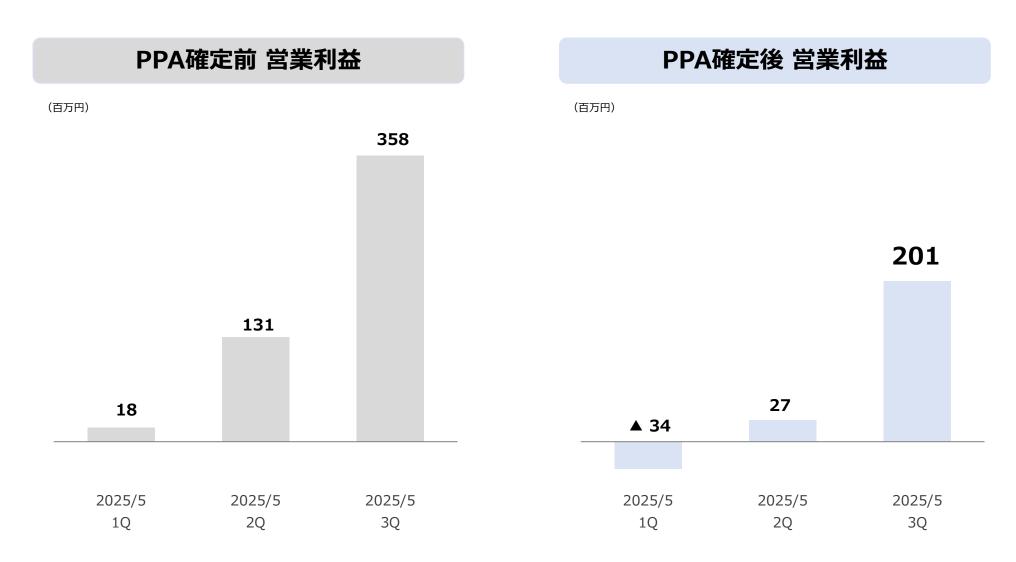
ブランディング・ BPOサービス 売上高7,236 百万円(当初計画9,000 百万円進捗率80%)EBITDA:166 百万円(当初計画117 百万円進捗率143%)

- ▶ ブランディング・マーケティング支援に加え、DMマーケティング、物流業務などの BPOサービスが業績に貢献し概ね売上は計画通りに進捗
- ▶ 予定していた高収益案件が確定・完了し、EBITDAは年度計画を大幅超過

# PPA確定前後の営業利益実績



■ PPAが確定したことにより、3Q累計でのれん・無形資産の償却費合計が156百万円増加したが、期首から反映させた場合でも、四半期を追うごとに営業利益は伸長



# 業績予想の上方修正



(百万円)	2025年5 当初計i	, 5, ,,5	2025年5月期 今回修正予想	POINT (%)
売上高		21,000	21,000	
メディカルケアセールス事業		5,600	5,600	計画通り順調に推移
ヘルスケアセールス事業		6,400	6,400	修正なし
ヘルスケアマーケティング事業		9,000	9,000	
EBITDA		500	780	> EBITDA
Magin		2.4%	3.7%	156%の上方修正
メディカルケアセールス事業		360	500	
ヘルスケアセールス事業		473	510	
ヘルスケアマーケティング事業		117	200	
営業利益	<b>▲ 200</b> ~	0	210	> 営業利益
営業利益率	-1.0%	0.0%	1.0%	410百万円の上方修正
メディカルケアセールス事業		333	480	
ヘルスケアセールス事業	$leads 160 \sim$	40	10	
ヘルスケアマーケティング事業		77	150	
経常利益	<b>▲ 260</b> ~	<b>▲</b> 60	140	▶ 経常利益
経常利益率	-1.2%	-0.3%	0.7%	400百万円の上方修正
親会社株主に帰属する当期純利益	<b>▲ 490</b> ~	▲ 290	40	> 当期純利益
親会社株主に帰属する当期純利益率	-2.3%	-1.4%	0.2%	530百万円の上方修正

<sup>※2025</sup>年5月期当初計画の営業利益以下の各利益予想はレンジで公表しておりましたが、本スライドにおいてはその下限値との比較で記載しております。

# 2025年5月期 第3四半期 連結業績※





# 連結貸借対照表サマリー



(百万円)	2025年5月期		2025年5月期
<b>資産</b> ————————————————————————————————————	3Q	負債及び純資産	3Q
流動資産	5,547	負債合計	7,015
現金及び預金	1,754	流動負債	4,345
売掛金等	1,397	買掛金	962
棚卸資産	1,990	未払金	590
その他の流動資産	404	短期社債・借入金	2,410
固定資産	3,497	その他の流動負債	382
有形固定資産	167	固定負債	2,669
無形固定資産	2,953	長期社債・借入金	2,222
のれん・顧客関連資産	2,912	その他の固定負債	447
その他の無形	41	純資産合計	2,030
固定資産	41	資本金	518
投資その他の資産	376	その他剰余金	1,151
		自己株式	-407
		新株予約権	1
		非支配株主持分	767
資産合計	9,045	負債及び純資産合計	9,045
		純資産比率	22.4%

# 連結損益計算書サマリー



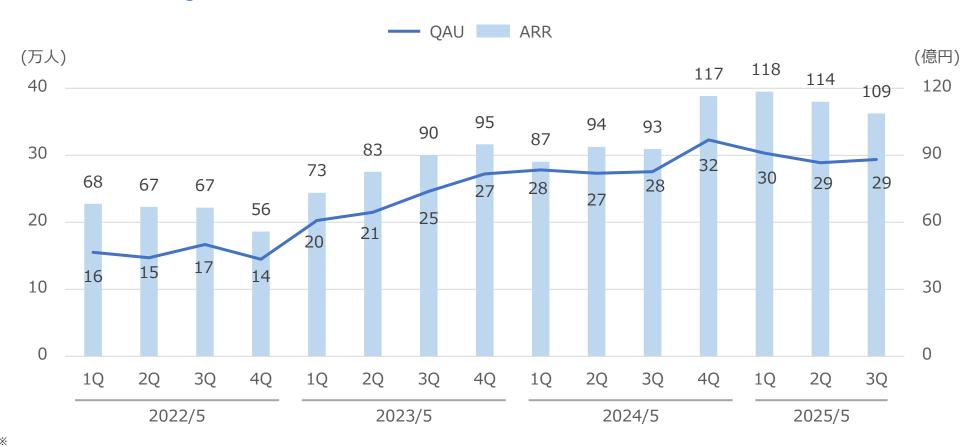
(百万円)	2025年5 当初計		2025年5月期 今回修正予想	2025年5月期3Q 実績
売上高		21,000	21,000	16,349
メディカルケアセールス事業		5,600	5,600	4,463
ヘルスケアセールス事業		6,400	6,400	4,650
ヘルスケアマーケティング事業		9,000	9,000	7,236
EBITDA		500	780	655
Magin		2.4%	3.7%	4.0%
メディカルケアセールス事業		360	500	393
ヘルスケアセールス事業		473	510	365
ヘルスケアマーケティング事業		117	200	166
営業利益	<b>▲ 200</b> ∼	0	210	201
営業利益率	-1.0%	0.0%	1.0%	1.2%
メディカルケアセールス事業		333	480	361
ヘルスケアセールス事業	$left$ 160 $\sim$	40	10	<b>▲</b> 10
ヘルスケアマーケティング事業		77	150	121
経常利益	<b>▲ 260</b> ∼	<b>▲</b> 60	140	175
経常利益率	-1.2%	-0.3%	0.7%	1.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	<b>▲ 490</b> ∼	▲ 290	40	121
親会社株主に帰属する当期純利益率	-2.3%	-1.4%	0.2%	0.7%

# SOKUYAKUヘルスケア経済圏の成長状況



- 2024/5より、未病・予防期間の長期化、疾病期間の短縮化を実現する"SOKUYAKU ヘルスケア経済圏"における活動人口を表す『QAU<sup>※1</sup>』、および経済規模を示す『ARR<sup>※2</sup>』を事業KPIとして再定義
- 2024/5の4Q以降、ARR100億円超を維持

# QAU(四半期間のアクティブユーザー)・ARR(年間経常収益)



<sup>1.</sup> QAU:四半期間のアクティブユーザー数(メディカルケアセールスおよびヘルスケアセールスにおけるBtoC/BtoBtoCサービスのコンシューマーが対象)

2. ARR:年間経常収益。QAUから生じた売上高の年換算額(四半期売上高×4)

# 【メディカルケアセールス事業】SOKUYAKU事業 SOKUYAKU利用者が過去最多を記録中



- SOKUYAKUの利便性が主に共働き世代に受け入れられ、通院ではなくオンライン診療を 第一の選択肢に選ばれる方が増加
- 花粉症など毎回処方される薬が決まっている場合も多く、リピートでのご利用回数も増加



# 【メディカルケアセールス事業】SOKUYAKU事業 ペットのオンライン診療機能リリース



- **飼い主様がご自宅にいながら簡単に獣医師に相談でき、お薬の受け取りも可能に**
- ペットの健康管理をより迅速かつ適切に行えるようサポート



# 【メディカルケアセールス事業】SOKUYAKU事業 マイナ保険証の連携機能をリリース



■ 「マイナンバーカード保険証」を使用してSOKUYAKUを利用いただくことで、 過去に受診した医療機関や処方された薬の情報を正確に把握することが可能に



# マイナ保険証連携機能をリリース

~より適切で安心安全なオンライン診療・オンライン服薬指導を提供~

# 【メディカルケアセールス事業】SOKUYAKU事業 領収書・診療明細書の電子化対応をリリース



- 「領収書・診療明細書の電子化対応」を開始
- 紙で発行されていた領収書・診療明細書を電子化することで、医療機関のオンライン診療、 服薬指導後の領収書・診療明細書の郵送の手間が省略
- 患者様は履歴からダウンロードやメールへの送付が可能



# 領収書・診療明細書の電子化に対応

~完全電子化によりオンライン診療・服薬指導の利便性のさらなる向上へ~

# 【メディカルケアセールス事業】SOKUYAKU事業 電子処方箋の連携機能をリリース



■ 電子処方箋連携機能により、医師や薬剤師が、患者様の処方・調剤情報を参照し、重複投 薬や併用禁忌の確認が出来ることで、より適切で安心安全なオンライン診療・服薬指導の 提供が可能に



# 電子処方箋システムに対応

~医療機関・薬局のDXを加速、さらなる品質向上へ~

# 【メディカルケアセールス事業】SOKUYAKU事業 防災新視点サミットに出展



- 3月24日に開催された防災新視点サミットに出展
- 自治体向けに災害時の医療防災パッケージ(災害時にSOKUYAKUを活用したオンライン 診療で被災地以外から処方薬を届けする仕組み)を展示



# 【メディカルケアセールス事業】SOKUYAKU事業 資本業務提携契約を締結



■ 株式会社HUMEDIT(以下、HUMEDIT社)グループと資本業務提携契約を締結

## 業務提携の内容

"HUMEDIT社の医療知見・ネットワーク・自由診療市場における強みを最大限活用し、成長戦略をより強固に"

1	医療サービスの拡充と提供効率の向上	HUMEDIT社が有する医療分野の専門知識、当社が有するオンライン医療・薬配送プラットフォームを積極的に共有し、質の高い医療サービス提供
2	海外事業領域の拡大	共に健康サポート等の新規サービスの拡充を図った上で、海外市場においても、 日本の質の高い医療サービスを提供
3	収益基盤と企業価値の向上	資本とノウハウの共有により、持続可能な収益基盤を構築
4	ユーザー体験の向上	オンライン診療、健康診断、サプリメント提供を一体化したシームレスな サービスをユーザーに提供

#### 資本提携の内容

• HUMEDIT社のグループ会社であるHUMEDIT SINGAPOREに対して5億円の株式を割り当て(自己株式の処分+新株の発行)







■ グループ会社の株式会社シーディが運営する「インディアン・シーディ薬局」において、Yahoo!ショッピング年間ベストストア2024年医薬品部門3位、および2025年1月月間2位をダブル受賞





- グループ会社の株式会社シーディの「ヒシ茶」が人気テレビ番組「カズレーザーと学ぶ」で紹介
- 豊富な栄養価から近年、美容・健康茶として人気を集めており、シーディのヒシ茶は薬局が監修のもと開発しており、ショッピングモールでも1番の売行きを誇る



# 機能性コーヒー及び機能性コーヒーの特許取得



- **「カフェリーチェプレミアム」が機能性コーヒー及び製造方法の特許を取得**
- 食事と一緒に飲むことで、食事の脂肪や糖の吸収を抑える。中性脂肪、血糖値の上昇を 抑制
- お腹の調子を整えるなど5つの機能性を実現



# 「LILAY」よりインバスシリーズが新発売



- 美しいヘアデザインづくりとその土台となる健全な頭皮・頭髪の汚れをしっかり落として ケアできる独自処方
- 全国のバラエティーストア、専門店、ECサイトで購入が可能



# 【ヘルスケアセールス事業】D2C事業

# 「北国の恵み」累計販売数400万袋突破



- グループ会社のウェルヴィーナスの商品「北国の恵み」が販売累計400万個を突破
- 特許技術で北海道産のプロテオグリカンとⅡ型コラーゲンを配合し、高い実感力で膝ケア サプリとして多くのお客様が継続してご利用



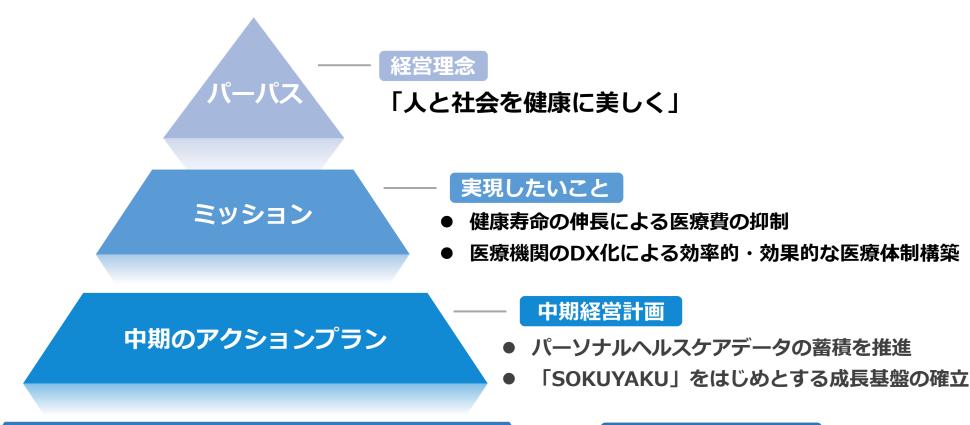


■ 02 会社概要・事業概要

# 経営方針



- 経営理念に沿った一貫性のあるミッション・計画を構築・実行
- 事業を通じて、日本が直面する深刻な社会問題解決を目指す



2025年5月期 計画

## 2025年5月期の計画

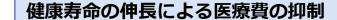
- 事業運営・管理体制の安定化
- SOKUYAKU周辺事業の早期拡大

# 当社が目指す将来の事業モデル



## ミッション(実現したいこと)

- 1 医療費などの社会保障費の増大
- 2 医療人材の不足・医療格差の拡大



医療機関のDX化による効率的・効果的な体制整備

#### 目指す事業モデル

SOKU YAKU

会員データ

X

D2C (通販)

会員データ ヘルスケア商品



医療情報システム

電子カルテ 電子処方箋 電子お薬手帳

蓄積したデータを活用し、一人一人のステータスに合った診療や商品購入などのアクションをリコメンド

# 未病・予防期間の長期化、疾病期間の短縮化を実現する"SOKUYAKUへルスケア経済圏"を創出

# 長期化

# 未病・予防期間



セルフケア

健康食品 漢方薬・化粧品

健康維持を支援



体調変化

症状検索 病院・医師検索



#### 疾病期間



診療・相談

オンライン診療 AI診断

医師ナレッジ相談





治療

処方薬・OTC 医薬品等の宅配

"SOKUYAKUヘルスケア経済圏"

# 当社グループの事業ポートフォリオ



セグメント名

内容

詳細

メディカルケア セールス **SOKUYAKU** 

■ オンライン診療・服薬指導・薬の宅配 プラットフォーム



■ 医療機関向けマーケティング支援・DX化支援

D2C(EC通販)

■ 医薬品 D2C



防風通聖散



八味地黄丸







ミノカミングシリーズ

ヘルスケアセールス

■ 健康食品・化粧品等 D2C













酵水素328選 シリーズ

カフェリーチェ シリーズ

FINE BASE シリーズ

化粧品アイテム

ヘルスケア マーケティング

**B2B** 

■ ヘルスケア関連のD2C事業者に対するブランディング ・BPO\*サービス

# SOKUYAKU事業





■ いつでも・どこでも・誰でも、医師・薬剤師と繋がり、薬が受け取れる社会を実現

# いつでも

- 家事・育児の隙間時間でも...
- 仕事の休憩時間でも...
- 深夜・早朝・土日でも...



# どこでも

- 旅行先からでも…
- 子供の保育園からでも...
- 自宅からでも...
- オフィスからでも...



# 誰でも

- 近くに医師・薬剤師がいない方でも...
- 外出が困難な方でも...
- 忙しい方でも...



# 事業を取り巻く環境



## ■ 日本のオンライン診療市場は黎明期にあり、今後は更なる市場の拡大が見込まれる

#### 医療サービスのオンライン化によるメリット (一例)

**患者** ≌□

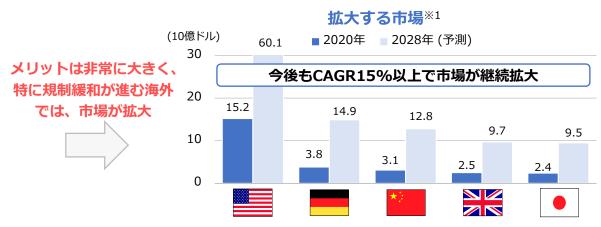
- ✓ 距離的・時間的制約の排除
- ✓ 院内感染のリスク削減

医師・薬剤師

- / 患者宅への往診回数削減などの効率化
- ✓ 患者の診療の継続促進

医療機関

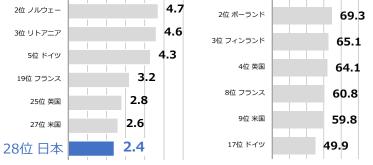
- ✓ エリア外からの患者の集客実現
- ✓ 受付・会計など事務員の負担軽減



出所: The insight Partners 「Telemedicine Market、2021年10月」

#### 日本においては上記メリットに加えて、 市場拡大要因が存在

# 深刻な医師不足 人口千人当たりの医師数(人) 医師1人に対する65歳以上人口(人) 1位オーストラリア 2位 ノルウェー 3位 リトアニア 4.7 4.6 69.3



オンライン化による 効率的な医療体制構築 が必要不可欠

# 規制緩和もあり、市場は拡大見込み (億円) 日本のオンライン診療市場 150 100 2022年 2023年 2024年 2025年 2026年 2027年 2028年

出所:富士キメラ「ウェアラブル/ヘルスケアビジネス総調査2024」

出所: OECD 2017年データ

1 Mobile, Call Centers, Webを含むTelemedicine Market全般

# 日本における規制緩和



- 足元国内でもオンライン診療・服薬指導にかかる規制緩和が加速
- 社会課題への政府の対応として、今後も関連規制の更なる緩和が見込まれる

2018年 4月	オンライン診療料などが新設
2020年 4月	一時的に要件が緩和
2021年 6月	初診からのオンライン診療 の恒久化
2022年 4月	<ul><li>①オンライン診療の診療報酬 引き上げ</li><li>②オンライン服薬指導への 導線が増加</li></ul>
2022年 9月	在宅の薬剤師による オンライン服薬指導の開始
2023年 7月	コロナの特例措置が終了
2024年 1月	オンライン診療 受診場所の緩和

- ▶ 初診から6か月以上経過した患者で、3か月に1回の対面診療が必要など、厳しい制限があり
- ▶ コロナ拡大による時限的措置として、初診でのオンライン診療・ オンライン服薬指導が解禁 など
- ▶ 時限的措置であった初診からのオンライン診療の恒久化が決定
- オンラインの初診料が対面診療の7割から9割弱に引き上げ
- ▶ オンライン診療受診後にのみ、オンライン服薬指導が可能であったが、対面診療後においてもオンライン服薬指導が可能に
- 薬剤師と所属の薬局が連絡を取れる状態であることを条件に、薬局 以外の場所でのオンライン服薬指導が可能に
- 電話によるオンライン対応が終了したことにより、 医療機関からのオンラインシステム導入の問合せが増加
- ▶ 初診での薬の処方は7日分に制限されていたが、日数制限が廃止
- ▶ 学校や通所介護(デイサービス)事業所などでオンライン診療の受診が可能に



■ オンライン診療、オンライン服薬指導、処方薬の配送まで「ワンストップで提供する プラットフォーム」を展開



# 病院・薬局 検索



- ▶ 「エリア」「症状」「ロコミ」 等により、オンライン診療の 医師を検索・診療予約
- ▶ 同時にオンライン服薬指導を 受ける薬局を選択

# オンライン 診療



- ▶ 提携病院の医師による診察
- ▶ 診察後、薬局に処方箋を送付

# **オンライン** 服薬指導



▶ 提携薬局の薬剤師による服薬 指導 薬の配送



バイク便・メール便等により、患者宅に配送

## ポイント

- ✓ D2C(通販)事業を通じて蓄積した消費者向けの非対面ビジネスのノウハウを投下することで、病院・薬局へのシステム導入に留まらず、「いかにユーザーに利用してもらえるか」を追求
- ✓ オンライン診療・服薬指導・処方薬の配送まで、ワンストップで提供できるサービスとして特許を取得 (特許 第6995174号)

# FJFRONTIER

- **医療のオンライン化の普及を阻害する要因をSOKUYAKUでは解消**
- その証左として、病院・薬局の提携数、ユーザー数は急拡大中

#### オンライン化の阻害要因

#### 1

#### システムの費用負担が重い

- 病院の7割が赤字経営、薬局は薬価を国が決めるため利益率が低く、 設備投資する余裕がない
- ▶ 他サービスは導入費用・月固定費を病院・薬局から徴収する模様

#### 2

#### 患者誘導の広告が法律で禁止

- ▶ 病院・薬局はシステムを導入後、独自に患者を集客する必要あり
- ▶ 但し、集客ノウハウはなく、広告費の捻出も困難
- ▶ そもそも保険診療においては、患者誘導の広告が法律で禁止

#### 3 システムを利用したオペレーションが構築できない

▶ 医療現場は繁忙であり、システムの動作確認 ・予約確認まで手が 回らない

#### 4

#### 薬の受取までに時間と手間がかかる

- ▶ 他サービスは、診療と服薬指導システムが別々に存在している模様
- ▶ 結果、診療から薬の受取まで3~4日かかってしまう(処方箋の有効期限は4日間)

#### 5 受診料が対面診療より高く、患者負担額にバラつき

- ▶ 病院・薬局はシステム費用回収のために、患者に対し手数料を上乗せ
- ▶ 結果、患者は診察料のほか、各病院・薬局が個別に定めた金額 (平均900円程度)を追加で支払う必要

#### SOKUYAKUの打ち手

#### 病院・薬局には基本料無料で導入

- ▶ 病院には基本料無料で診療数に対して従量で利用料を徴収
- ▶ 薬局には完全無償で導入
- ▶ 患者から、オンライン診療とオンライン服薬指導1回毎に 250円の利用料を徴収

#### 当社が広告費を投下し、独自に患者を集客

- ➤ SOKUYAKU上で当社が患者を集客し、病院・薬局に送客
- ▶ D2C事業をはじめとする、非対面ビジネスで培ったノウハウを活かし、効果的・効率的に集客

#### 手厚いサポートの実施

- ▶ 病院・薬局に対するオンボーディング、カスタマーサクセス 機能を充実化
- ▶ 前日にリマインドの連絡まで行うなど、サポートを拡充

#### 薬の受取まで一気通貫したシステムを構築

- ▶ 病院検索→オンライン診療→オンライン服薬指導→薬の宅配、 一連の患者の診療体験が1つのアプリで完結(特許取得)
- ▶ オンライン診療から薬の受取まで最短1時間で完結

#### 1回250円という、明瞭な料金設定

- ▶ 患者は250円/回のオンライン診療・服薬指導の利用料のみ
- ▶ 追加手数料の支払いなく、利用が可能

# 【SOKUYAKU事業】

# 処方薬の受け取り方法



# ■ ユーザーのニーズに応じた受け取り方法を整備

# 処方薬の受け取り方法一覧

## 1 当日配送

展開地域 : 日本全国 (離島・僻地を除く)

内容: オンライン診療から薬の受取まで最短1時間で

配送料金 :600円(税抜)~

# 2 翌日配送

展開地域 : 日本全国 (離島・僻地を除く)

内容: 16時までに服薬指導を実施すれば、翌日中

に薬を受け取ることが可能

配送料金 :500円(税抜)~

# 3) セブンイレブン店舗での受け取り

展開地域 :東京都、神奈川県、埼玉県の一部の

セブンイレブン1,062店舗

内容: 16時までに服薬指導を実施すれば、翌日中

に薬を受け取ることが可能

配送料金 :無料

# 4 薬局店頭での受け取り

展開地域 : 日本全国

内容:薬局で処方薬を受領

配送料金 :無料



# サービスの展開方針(保険診療・自由診療)



- 保険診療も自由診療も対応可能
- 日本の法規制に即して、異なる方針でサービスを展開

#### 保険診療

#### 自由診療

サービス の展開方針

- SOKUYAKUのプラットフォーム上に患者様を集客し、 提携している病院・薬局に送客
- 患者様からオンライン診療の利用料を徴収

- 集客した全ての患者様を、当社と提携するオーロラクリニックに送客
- 患者様から医薬品の料金などを受領(定期販売)

#### 【上記差異が生じる背景】

- 保険診療においては、国が診療費の7割を負担することから、広告宣伝を行って特定の病院・薬局へ送客することが法律で規制
- 一方で、自由診療においては、10割自己負担であるため、特定の病院への送客が可能なため、当社と提携するオーロラクリニックへ送客

診療科・ メニューなど ✓ 内科・小児科・耳鼻科・眼科・消化器科など、 SOKUYAKUと提携している病院の様々な診療科目に 対応

【利用が多い患者様の一例】

<u>急に発熱された方</u> (時間がないけど、 薬は処方してもらいたい)



慢性的な疾患をお持ちの方 (毎月の決まった薬を効率的に



✓ ピル・美肌・AGAなど (取り扱う診療科目・医薬品は、随時拡大を予定)







## オンライン診療プラットフォーム

#### 会員数・利用回数増加などによる収益最大化を図る

#### サービス

- 【保険診療】オンライン診療 利用料
- 【保険診療】オンライン服薬指導 利用料
- 【保険診療】「SOKUYAKUプレミアム」プラン
- 【自由診療】オンラインクリニック

(オンライン診療・薬の定期配送)

- 福利厚生サービス「SOKUYAKUベネフィット」
- 医薬品・日用品・食品デリバリーサービス
- 自治体向けサービス(オンライン診療センター等)
- SOKUYAKU端末設置サービス(病院・公民館等)

#### 料金形態※

- ▶ 1回250円
- ▶ 1回250円
- ▶ 月額500円
- ▶ 診療メニューに応じて設定



- 商品購入額の定率利用料
- ▶ 自治体との契約内容に応じて設定
- > システム利用料





#### 病院・薬局向けサービス

#### プラットフォームを活かした提携先への拡販により、サービスの急拡大を図る

#### サービス

- 医療機関のホームページ制作
- 医療機関の広告運用料

#### 料金形態※

- 制作料(保守管理は月額料金)
- **> 契約内容に応じて設定**



#### 今後の収益拡大に向けた戦略



- 計画の実現に向けて、収益拡大を図る
- ストック型の収益モデル導入などにより、早期に利益体質を構築

#### 1 フロー型の収益モデル拡大

▶ 効果的な広告宣伝を行い、保険診療における、 オンライン診療・服薬指導の利用料250円/回 の積上げを図る

# 保険診療 会員数 スカース アクティブ率

2 ストック型の収益モデル拡大

- ▶ 保険診療においては、サブスクプランを導入
- ▶ 自由診療においては、薬の定期配送を利用 する会員の増加を図る

#### 保険診療

#### 「SOKUYAKUベネフィット」法人向 「SOKUYAKUプレミアム」個人向

SOKUYAKUのサブスクプラン

プラン加入で家族全員

オンライン診療・服薬指導の手数料が無料

#### 自由診療

診療メニュー数



診療メニュー毎の 定期会員数



- **3** 派生サービスの強化・拡充
- ▶ オンライン診療プラットフォームを活かした サービスの拡販を図る
- ▶ 新サービス拡充のために、M&Aも検討



#### 【SOKUYAKU事業】

## SOKUYAKUベネフィット (法人プラン) をリリース」 FIFRONTIER

- 2024年4月11日に、企業の健康経営を支援する新サービスとして、 SOKUYAKUベネフィット(法人プラン)をリリース
- 株式会社ツルハホールディングスの子会社である株式会社ツルハが導入第一号として SOKUYAKUベネフィットの利用を開始
- 企業は社員向けの福利厚生としてSOKUYAKUの利用が可能になり、導入企業に勤める 社員はより簡単に医療機関への受診が可能

#### SOKUYAKUベネフィット サービス概要

- オンライン診療、オンライン服薬指導、処方薬の配送(最短1時間)
- お薬メモ(お薬手帳)
- 薬剤師への健康相談(チャット)
- 日用品・医薬品のついで買いサービス



#### 

#### 利用料金改定・システム利用料の徴収



- SOKUYAKU事業の収益性改善を図るため、2024年6月に利用料・送料を改訂
- 一部のクリニックからはシステム利用料の徴収開始

#### 利用料・送料の改定

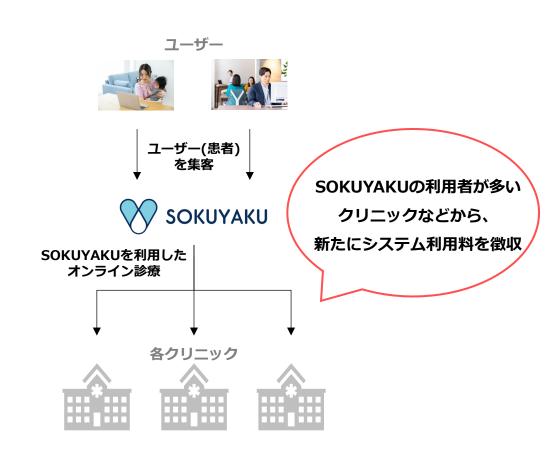
■ 診療・服薬指導1回ごとの利用料金

	改定前	改定後
診療	150円(税抜)~	250円(税抜)~
服薬指導	150円(税抜)~	250円(税抜)~

■ 当日配送・翌日配送の送料 ※1

	改定前	改定後
当日配送	500円(税抜)~	600円(税抜)~
翌日配送	400円(税抜)~	500円(税抜)~

#### システム利用料の徴収開始



#### 【SOKUYAKU事業】

#### 47都道府県で処方薬当日配送サービスを提供開始



- 2024年7月22日から、離島・僻地を除く47都道府県<sup>※1</sup>でオンライン診療・服薬指導後の 当日中に処方薬を受け取れる処方薬の当日配送サービスの提供を開始
- 対象エリアでは、概ね18時ごろまでにオンライン診療・服薬指導を受診することで当日中に処方薬の受け取りが可能

#### 当日配送サービスの概要

対象エリア : 日本全国(離島・僻地を除く)

配送料 : 800円(税抜)

備考 18時頃までの受診により、

当日に処方薬の受け取りが可能



# D2C事業



#### ブランドラインナップ



■ オリジナルの医薬品、健康食品、化粧品等のD2C事業を展開

■ また、商品ブランドを保有する企業のM&Aにより商品ラインナップの多角化を推進

▶ 2019年11月 : 漢方薬通販事業(JFD)を事業譲受

▶ 2021年11月 : 医薬品EC事業運営の株式会社シーディを子会社化

> 2022年7月 : 化粧品等EC事業運営の株式会社ECスタジオを子会社化

2022年10月 : 新・ECサイト『SOKUYAKUウェルネス』をリリース

> 2024年3月 : 健康食品EC事業運営の株式会社ウェルヴィーナスを子会社化

# メディカルケアセール

医薬品・医薬部外品



W・薬用美白 ホワイピュア パーフェクトクリーム

MINIOCOMING\*

MINIOCOMING\*

MINIOCOMING\*

MANAGER TAXAFT

ANAGER TAXAFT

【第一類医薬品】ミノカミング

発毛剤

#### 漢方薬



防風通聖散



防已黄耆湯

肥満・むくみ等改善



セ

ル

#### 酵水素328選もぎたて生スムージー

しみ、そばかすに効く商品



置き換えダイエット食品

#### 酵水素328選生サプリメント



ダイエット時の 栄養補給サプリメント

#### カフェリーチェ



2021年6月 2023年12月 より発売 より発売

#### 化粧品



スキンケア商品



■ 商品力強化・取扱商品の多様化を図り、消費者の効果的・効率的な治療やセルフケア、 健康状態の維持を強固にサポート









「未病・予防・治療」・「心身の健康維持」関連の商品力強化・取扱商品の多様化



#### クロスメディア活用による「売る力」



- ■ヘルスケアマーケティングで培った「キャスティング」+「消費者に共感を持って頂く」広告制作
- ■オンライン広告・オフライン広告を駆使した「クロスメディア活用」による幅広い年齢層へのリーチ
- ■広告施策の高速PDCAにより、効率的な顧客獲得単価を実現

#### マーケティングノウハウ



商品イメージにあった **キャスティング** 

「ダイエット時」 に頻出する悩みや商品の 使い方等を再現



消費者の悩みやニーズを 再現する**共感型広告素材** 



#### 他社にはない「売る力」により

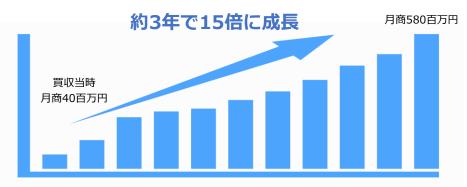
業界平均CAC\*15,000~20,000円よりも安価に新規顧客を獲得

※「CAC」: Cost Acquisition Cost 定期顧客一人当たり獲得コスト

#### 【実績】

▶ 2019年11月、㈱アインファーマシーズより買収した漢方EC 通販事業において、約3年で月商40百万円から580百万円に成長





#### 【D2C事業】

#### 厳格な広告審査体制



- 近年、薬機法の改正等、D2Cに関する広告関連法令がより厳格化
- 但し、当社は従前より厳格な広告審査体制を整備しており、法改正による影響は軽微

#### 外部環境(広告関連法令の厳格化)

- 既存商品においては、法改正などで現状の広告を変更せざるを得ない場合、顧客獲得コストが上昇する可能性
- 新商品においては、新たなオペレーション対応等に時間がとられ、開発が遅延する可能性

#### 当社の広告審査体制

- 厳格な社内チェックリストに基づき3部署でチェック
- 2 社以上の第三者審査機関への確認
- 3つの弁護士事務所への意見確認
- 広告表示内容に関する監督官庁等に対する照会
- 徹底した社内の啓蒙や教育
- 弁護士を含む取締役会にて、一般消費者目線で再確認

2018年3月から社内外における厳格な審査体制を構築、法改正による影響は軽微

コンプ ライアンス 向上



商品開発・ 広告出稿の 加速 将来の 法改正に 迅速対応

#### 【メディカルケアセールス事業】D2C(医薬品) 「防己黄耆湯錠SX」発売



- 2024年3月26日に「生漢煎シリーズ」から、肥満症に効く漢方薬第二弾として「防己 黄耆湯錠SX」が販売開始し、足元の販売進捗は非常に順調
- 今後生産量を増加させ、毎月の新規契約件数・累計定期顧客数の積み上げを図る



# B2B事業





■ 顧客に対するブランディング・BPOサービスの提供を通じて、業界トレンドのアップデートとノウハウの蓄積を加速することで、当社の他事業との相乗効果発揮





SOKUYAKU事業

D2C(通販)事業











etc.



■ 03 Appendix

#### 株主優待制度のご紹介(2024年11月更新版)



■ 2024年11月に優待商品を一部変更。さらに「SOKUYAK米」の収穫を記念して特別 株主優待を実施。いずれも基準日は2024年11月末。











酵水素328選 生サプリメント

酵水素328選 もぎたて生スムージー

薬用W・ナノバブル ホワイトローション

SOKUYAKU米 (特別株主優待品)

#### 1 当社商品2個 約1万円相当

・ 酵水素328選 生サプリメント 1個

• 酵水素328選 もぎたて生スムージー(ミックスベリー味) 1個

2	当社商品3個、	自社商品買い物優待券、	SOKUYAKUクーポン	約2万円相当

・ 酵水素328選 生サプリメント 1個
 ・ 酵水素328選 もぎたて生スムージー(ミックスベリー味) 1個
 ・ <u>W・薬用美白パーフェクトクリーム</u> 1個
 ・ 自社商品買い物優待券 5千円分

• SOKUYAKU 送料無料クーポン 1回分

#### 3 当社商品8個 約4万円相当

・ 酵水素328選 生サプリメント 2個・ 酵水素328選 もぎたて生スムージー(ミックスベリー味) 2個

薬用W・ナノバブルホワイトローション 1個

• 薬用W・ナノバブルホワイトローション詰替用 1個

• W・薬用美白パーフェクトクリーム 2個

#### 4)当社商品9個、自社商品買い物優待券、SOKUYAKUクーポン 約5万円相当

-		
	・ 酵水素328選 生サプリメント	2個
	・ 酵水素328選 もぎたて生スムージー(ミックスベリー味)	2個
	・ 酵水素 328 選 もぎたて生スムージープロテインプラス	1個
	<ul><li>薬用W・ナノバブルホワイトローション</li></ul>	1個
	<ul><li>薬用W・ナノバブルホワイトローション詰替用</li></ul>	1個
	<ul><li>W・薬用美白パーフェクトクリーム</li></ul>	2個
	• 自社商品買い物優待券	5千円分
	<ul><li>SOKUYAKU 送料無料クーポン</li></ul>	1回分

- ※ 会社方針等の様々な要因によって、制度の廃止を含む、優待制度そのものの見直しまたは内容変更が行われる可能性があります
- ※ 11月末日時点の株主名簿に記録された、1単元(100株)以上保有の株主様が対象となります
- ※ 下線部分は2024年11月変更箇所

### "人と社会を健康に美しく"

